

第3章

令和2年度(2020年度)

活動実績

第3章 令和2年度（2020年度）活動実績

1 第1四半期（4月～6月）

- (1) 静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課との協議等（随時）
- (2) 県主催医療関係会議・事業等（県庁、保健所）（会議等開催なし）
- (3) その他

ア 会議等

(7) 静岡県医師会関係

- ・静岡県医師バンクに関する運営事業に関する打合会（4/9：オンライン）

(4) その他

- ・浜松市健康福祉部医療健康課
中山間地域医療検討会議 第1回全体会（5/29：オンライン）
同 第1回佐久間・水窪部会（6/26：オンライン）
- ・菊川市立総合病院事業評価委員会（6/22）

イ 講演・研修会・教育活動等

(7) 教育活動

- ・浜松医科大学大学院医学系研究科修士課程（看護学専攻）看護政策論（5/19：オンライン）
- ・浜松医科大学大学院医学系研究科博士課程（医学専攻）先端医学特論Ⅲ（6/2：オンライン）
- ・浜松医科大学医学部医学科3年次 健康社会医学（6/12：オンライン）

2 第2四半期（7月～9月）

- (1) 静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課との協議等（随時）
- (2) 県主催医療関係会議・事業等（県庁）
 - ・第1回静岡県医療対策協議会（7/29：書面）
 - ・第1回静岡県医療審議会（8/25：オンライン・傍聴）
 - ・第1回静岡県医療対策協議会医師確保部会（8/31：オンライン）
- (3) 県主催医療関係会議・事業等（保健所）
 - ・第1回地域医療構想調整会議（1構想区域、1会議）
中部地域：静岡（7/15）

(4) その他

ア 会議等

(7) 静岡県病院協会関係

- ・第1回地域医療専門家会議（8/12）

(4) その他

- ・市立御前崎総合病院中長期計画検討委員会（7/21：オンライン）
- ・浜松市健康福祉部健康医療課
中山間地域医療検討会議 第2回佐久間・水窪部会（8/4：オンライン開催）
- ・菊川市立総合病院事業評価委員会（8/24）

イ 講演・研修会・教育活動等

(7) 研修会

- ・静岡県看護協会主催 令和2年度認定看護管理者教育課程
ファーストレベル・ヘルスケアシステム論Ⅰ「社会保障制度概論」(8/12)
- ・静岡県看護協会主催 令和2年度認定看護管理者教育課程
セカンドレベル・ヘルスケアシステム論Ⅱ「ヘルスケアサービスにおける多職種連携」(9/25)

(4) 教育活動

- ・浜松医科大学医学部医学科学学生研究支援(新型コロナウイルス感染症関連)
総合人間科学講座・法学研究室(大磯義一郎教授) ※第3・4四半期も継続

3 第3四半期(10月~12月)

(1) 静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課との協議等(随時)

(2) 県主催医療関係会議・事業等(県庁)

- ・医師数等調査病院ヒアリング(オンライン)
東部地域:伊豆今井浜病院(11/16)、沼津市立病院(11/13)、
富士宮市立病院(11/17)、富士市立中央病院(11/30)
中部地域:静岡赤十字病院(11/13)
西部地域:中東遠総合医療センター(11/13)、磐田市立総合病院(11/25)
- ・第2回静岡県医療対策協議会(11/24)
- ・第2回静岡県医療審議会(12/23:オンライン・傍聴)

(3) 県主催医療関係会議・事業等(保健所)

- ・第2回地域医療構想調整会議(4構想区域、4会議)
熱海伊東(10/28)、静岡(10/30)、志太榛原(11/4)、西部(11/5)
- ・地域医療構想調整会議
「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証にかかるワーキンググループ」
(2構想区域、2会議:オンライン)
東部地域:富士(12/1)
西部地域:中東遠(12/8)

(4) その他

ア 会議等

(7) 厚生労働省関係

- ・医政局:第1回医療政策研修会・第1回地域医療構想アドバイザー会議
(10/9・26:オンライン)

(4) 静岡県医師会関係

- ・勤務医委員会・ワークライフバランスワーキンググループ合同委員会
〔医師の働き方改革〕に関する意見交換会:12/4:オンライン

(7) 静岡県病院協会関係

- ・第2回地域医療専門家会議(11/18)
- ・第2回医療機能再編支援部会(12/2:オンライン)

(I) 本学関係

- ・令和2年度浜松医科大学医学部附属病院関連病院長会（11/17：浜松市内）

(II) その他

- ・菊川市立総合病院事業評価委員会（10/16）
- ・浜松市健康福祉部健康医療課

中山間地域医療検討会議 第3回佐久間・水窪部会（10/30：書面）

イ 学会発表等

- ・第79回日本公衆衛生学会総会（10/20-22：京都市）一般演題・示説（オンライン）

ウ 講演・研修会・教育活動等

(7) 教育活動

- ・浜松医科大学医学部看護学科3年次 保健指導方法論Ⅱ（11/12：オンライン）

4 第4四半期（1月～3月）

(1) 静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課との協議等（随時）

(2) 県主催医療関係会議・事業等（県庁）

- ・第2回静岡県医療対策協議会医師確保部会（3/2：オンライン）

- ・第3回静岡県医療対策協議会（3/10）

※ 委員としての発言が新聞に掲載された（右頁参照）

- ・第3回静岡県医療審議会（3/23：オンライン・傍聴）

(3) 県主催医療関係会議・事業等（保健所）

- ・地域医療構想調整会議

「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証にかかるワーキンググループ」

（2構想区域、4会議：オンライン）

東部地域：三島田方（1/6）、駿東（1/13）

中部地域：清水（2/8）、静岡（2/16）

- ・第3回地域医療構想調整会議（3構想区域、3会議：オンライン）

駿東・三島田方（2/26）、富士（3/2）、静岡（2/25）

(4) その他

ア 会議等

(7) 静岡県医師会関係

- ・静岡県医師バンク運営サイト(キャリア支援)への資料提供(1/28 運用開始)

- ・令和2年度 静岡県医師会 地域保健医療研修会（2/6：オンライン・参加）

(4) 静岡県病院協会関係

- ・医療機能分化連携研修会（2/1 東部、2/4 中部、2/10 西部）

(7) その他

- ・菊川市立総合病院事業評価委員会（1/15）

- ・ふじのくに女性医師支援センター キャリア支援シンポジウム（1/29：オンライン・参加）

イ 学会発表等

- ・第57回静岡県公衆衛生研究会（誌上開催）一般演題

機能分担や在宅医療強化

13公立・公的病院再編、統合方針なし

県対策協で報告

県内の医療、行政関係者が意見交換する県医療対策協議会の第3回会合が10日、静岡市葵区で開かれ、県は2019年に厚生労働省が「再編・統合の検討が必要」として名称を公表した13の公立・公的病院について、各病院が示した具体的対応方針の再検証の内容を報告した。13病院の中で再編や統合の方針を示した病院はなく、近隣の病院と機能分担する方向性や在宅医療の体制を強化するなどの対応を掲げた。

県内公立・公的13病院の主な方針		
医療圏	病院名	主な方針(抜粋)
駿東田方	伊豆赤十字病院	順天堂静岡病院の後方支援として、伊豆保健医療センター・中伊豆温泉病院と連携して診療機能をすみ分け、在宅医療を推進
	中伊豆温泉病院	2023年度の新病院建設を機に、高齢化に合わせた地域医療を提供。急性期は順天堂静岡病院と連携し、整形外科などの救急受け入れを積極実施
富士	共立蒲原総合病院	静岡市、富士市の中間に位置する地理的要因から救急医療体制を充実する。新興感染症の診療体制も構築
静岡	静岡厚生病院	急性期病床の一部を地域包括ケア病床に転換し、高度急性期病院と慢性期病院・在宅をつなぐ役割を強化
	静岡てんかん・神経医療センター	てんかん治療の拠点医療機関として3次医療を担う。認知症や重症心身障害医療も担う
	清水厚生病院	高度急性期病院から患者を受け入れ、在宅復帰を支援し在宅医療・介護を提供する包括的医療機関を目指す
	桜ヶ丘病院	移転改築は21年着工、23年開設を目指す。新病院は内科救急に特化する。県立総合病院との地域医療連携推進法人に参加
中東遠	市立御前崎総合病院	リウマチ診療に特化しながら周辺医療機関と連携を図り体制維持
	菊川市立総合病院	地域密着型病院として急性期から回復期、在宅医療に至るケアミックス病院を目指す
	公立森町病院	地域包括ケアシステムの中心として在宅医療・介護を支える
西部	市立湖西病院	浜松医療センターとの連携強化で診療科を維持
	浜松労災病院	浜松市南東部の基幹病院として総合的・専門的な医療提供体制を継続
	浜松赤十字病院	市北部地域の中核病院として主に急性期を担う

報告を踏まえ、地域医療構想アドバイザーの竹内浩規浜松医科大特任准教授が「各病院の取り組みを医療圏で随時共有し、地域ごとに医療提供体制の最適化を図る取り組みが必要だ」と指摘した。

会合ではこのほか、地域医療の安定化などを目的に、県立総合病院(静岡市葵区)と13病院のうちの一つの桜ヶ丘病院(同市清水区)が目指している地域医療連携推進法人の設立について協議した。第8次県保健医療計画の中間見直しについても意見交換した。

(政治部・杉崎素子)

令和2年度第3回静岡県医療対策協議会 (令和3年3月10日開催)
 令和3年3月11日 静岡新聞 朝刊 掲載 (同社調査部許諾済み)

第4章

令和2年度(2020年度)

業績一覧

第4章 令和2年度（2020年度）業績一覧

1 各種会議・研修会等への資料提供

(1) 静岡県健康福祉部医療政策課

令和2年度 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証ワーキンググループ

- ・第1回ワーキンググループ（4構想区域、7会議：オンライン）への資料提供

駿東・田方構想区域（1/6：三島・田方地域、1/13：駿東地域）、

富士構想区域（12/1）、

静岡構想区域（2/8：清水地域、2/16：静岡地域）、

中東遠構想区域（12/8）、西部構想区域（12/24）

「各構想区域における地域医療構想と医療提供体制の現状等」

(2) 一般社団法人静岡県医師会

- ・静岡県医師バンク運営サイト（キャリア支援）への資料提供（1/28運用開始）

「静岡県における医療提供体制の概要」

(3) 公益社団法人静岡県病院協会

ア 医療機能再編支援部会

- ・第2回部会（12/2：オンライン）への資料提供

「静岡県における地域医療構想と医療提供体制の現状等」

イ 地域医療専門家会議

- ・第1回会議（8/12：静岡市）への資料提供

「静岡県における医師数の推移と今後の課題等」

- ・第2回会議（11/18：静岡市）への資料提供

「静岡県における医師養成課程に係る諸課題等」

2 医師派遣調整・支援等

(1) 浜松市健康福祉部健康医療課

中山間地域医療検討会議

- ・第1回全体会（5/29：オンライン）への資料提供

「浜松市における中山間地域の課題整理」

- ・第1回佐久間・水窪部会（6/26：オンライン）への資料提供

「佐久間地区・水窪地区の課題整理と天竜区における医療提供体制の在り方」

(2) 個別支援

- ・診療科単位の医師派遣調整等に係る個別支援（相談、調整等）

3 学会・研究会発表

(1) 学会

- ・竹内浩視、上田規江、尾島俊之：医師数の性・年齢階級別変化が医療施設のマンパワーに与える影響の定量的評価の試み. 第79回日本公衆衛生学会総会. 2020.10/20-22. 京都市（一般演題・ポスター：オンライン）
- ・杉浦勇希、杜博文、大村佳蓮、兼松里依、杉本祥佑、竹内浩視、大磯義一郎：COVID-19流行下における行政・医療機関等の情報発信が市民の当事者意識に与える影響. 第79回日本公衆衛生学会総会. 2020.10/20-22. 京都市（一般演題・ポスター：オンライン）

(2) 研究会

- ・竹内浩視：医療提供体制の客観的指標としての病床機能報告・病院指標の活用. 第57回静岡県公衆衛生研究会. 2021.3. 静岡県健康福祉部（誌上開催）

4 講演・研修会等

(1) 公益社団法人静岡県病院協会

ア 医療機能分化連携研修会

地域別研修会（2/1 東部、2/4 中部、2/10 西部：オンライン）

「病院指標等からみた静岡県における医療の動向 ～主に市中肺炎、脳梗塞、5大がんについて（東部・中部・西部）～」

(2) 公益社団法人静岡県看護協会

令和2年度認定看護管理者教育課程

ア ファーストレベル

ヘルスケアシステム論Ⅰ「社会保障制度概論」2020.8.12. 静岡市

イ セカンドレベル

ヘルスケアシステム論Ⅱ「ヘルスケアサービスにおける多職種連携」2020.9.25. 静岡市

5 教育活動等

- ・浜松医科大学大学院医学系研究科修士課程（看護学専攻）看護政策論「地域医療構想」
- ・浜松医科大学大学院医学系研究科博士課程（医学専攻）先端医学特論Ⅲ「がん医療と地域包括ケアシステム」
- ・浜松医科大学医学部医学科3年次 健康社会医学「医療法と医療提供体制」
- ・浜松医科大学医学部看護学科3年次 保健指導方法論Ⅱ「広域（都道府県）を基盤とした地域保健と地域医療構想」
- ・浜松医科大学医学部医学科学学生研究支援（新型コロナウイルス感染症関連）
総合人間科学講座・法学研究室（大磯義一郎教授）

※ 研究成果を日本公衆衛生学会総会で発表 → 3（1）参照

